

海洋調査技術学会

第34回研究成果発表会 プログラム

- 期 間 2022年11月8日（火）～9日（水）
- 場 所 東京海洋大学品川キャンパス楽水会館 1F 大会議室
〒108-0075 東京都港区港南4丁目5
- 参加費 会場参加者（事前登録必要なし）無料
ライブストリーミング（視聴のみ）参加者（事前登録制）無料
講演要旨集 1,000円（会員） 1,500円（非会員）
*ライブストリーミング事前登録および講演要旨集郵送希望者（郵送料+370円は購入者負担）は希望内容を明記の上、下記口座への振り込み証票画像添付のうえ、下記までメールでお申し込みください（期限 2022年11月1日）
（郵便振替）
口座番号 00190-1-399115 加入者名 海洋調査技術学会

申込先：海洋調査技術学会事務局
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1
パレスサイドビル毎日学術フォーラム内（jsmst@mynavi.jp）
- 主 催 海洋調査技術学会
- 後 援 海上保安庁
- 協 賛 海中海底工学フォーラム・ZERO、（NPO法人）海洋音響学会、（一社）海洋調査協会、（一社）可視化情報学会、（一社）資源・素材学会、石油技術協会、地球電磁気・地球惑星圏学会、（公社）土木学会、日本沿岸域学会、日本海洋学会、（NPO法人）日本火山学会、（公社）日本航海学会、（一社）日本写真測量学会、（公社）日本水産学会、日本水産工学会、（公社）日本船舶海洋工学会、（公社）日本地震学会、（50音順）
（以下調整中）海洋理工学会、（一社）国際海洋科学技術協会、（一社）測位航法学会、（一社）日本リモートセンシング学会、（公社）物理探査学会（50音順）

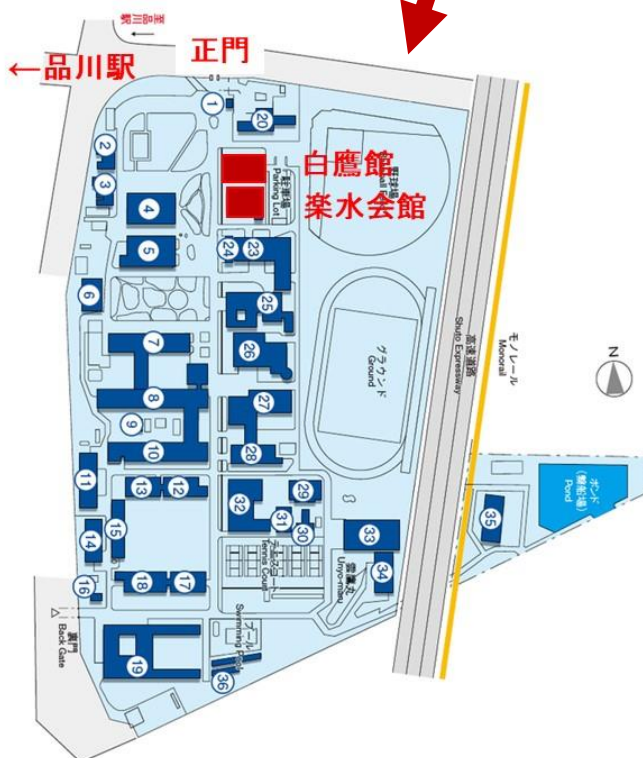
★ 東京海洋大学新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン(抜粋)

- ・発熱(目安 37.5℃以上)、咳、息苦しさ、倦怠感、嗅覚・味覚異常の症状が一つでもある場合、同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる場合は入構禁止。
- ・マスク着用のこと。未着用の場合は入構禁止。
- ・構内、施設内は飲食禁止(ただし水分補給用飲料は可)。大学食堂は学外者利用不可。
- ・ごみ等は必ず持ち帰ること。

会場案内



(c)NTT Resonant (c)ZENRIN より



東京海洋大学品川キャンパス (東京海洋大学 HP より)

第1日 11月8日(火)		
開会挨拶	会長 道田 豊	13:00~13:05
研究成果発表(1)	座長 水野 勝紀 (東大新領域)	13:05~14:05
1 超音波を用いた底生生物の巣穴形態計測 ○平澤 昭樹・立木 魁・藤丸 暉基・朝倉 巧 (東京理科大)・水野 勝紀 (東大新領域)・清家 弘治 (産総研)		
2 共同利用観測機器となった深海カメラの紹介 ○芦田 将成・田村 千織 (東大大気海洋研)		
3 海底観測システムによる航行中 AUV のリアルタイム測位 ○前田 洋作・麻生 達也・小林 あゆみ・中谷 武志 (JAMSTEC)		
機器展示案内 (4社)	司会 事務局	14:10~14:30
展示タイム (白鷹館多目的スペース) /休憩		14:30~15:00
通常総会		15:00~16:00

・口頭発表時間(20分/件:発表15分、質疑応答5分)

※ 注意 ライブストリーミングの録画、画像コピー等は禁止します

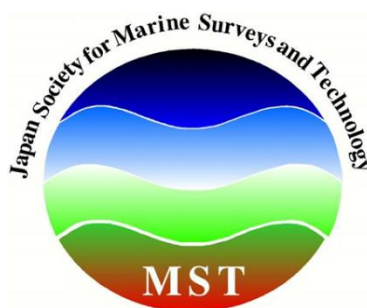
海洋調査・測定機器展示		
	11月8日(火) 12:00~17:00	白鷹館多目的スペース
	11月9日(水) 10:00~16:00	楽水会館 2F
<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社鶴見精機 ・JFEアドバンテック株式会社 ・株式会社海洋先端技術研究所 ・株式会社ブルーオーシャン研究所 		

・機器展示案内(5分/社)

第2日 11月9日(水)		
研究成果発表(2)	座長 佐藤 幹夫 (産総研)	10:10~11:30
4	航行型 AUV“Deep1”による沈船調査で得られた地磁気および 自然電位について ○久保田 隆二(川崎地質)・杉本 慎吾(JOGMEC/川崎地質)・後藤 慎二・立花 冬威 (川崎地質)・増田 康佑・浅野 佑香・大辻 由希(深田サルベージ建設)	
5	複数船舶を用いた繰り返し観測による位置情報ゆれの検討 ○浅田 美穂・青木 伸輔・佐藤 幹夫 (産総研)	
6	GNSS-A 観測における音響送受波器の機種依存性 ○石川 直史・中村 優斗・渡邊 俊一・永江航也(海上保安庁)・横田 裕輔(東大生研)	
7	鎌倉稲村ヶ崎の潮汐と地形—新田義貞渡渉伝説を解く— ○小田巻 実(元海洋情報部)	
昼 食 / 展 示 (楽水会館 2F)		
特別講演「近年の海域火山活動による我が国への影響」		13:30~15:45
	司会 加藤 幸弘 (副会長)	
S1	2021 年福徳岡ノ場火山の噴火と海域火山観測 ○伊藤 弘志(海上保安庁)	
S2	福徳岡ノ場海底火山からの軽石漂流シミュレーション ○美山 透(海洋研究開発機構)	
	休 憩 (15分)	
S3	2022 年 1 月 15 日のトンガの火山噴火に伴う全球規模の津波発生と伝播 ○久保田 達矢・齊藤 竜彦(防災科研)・西田 究(東大地震研)	
若手優秀発表表彰	審査結果および授与式	15:45~15:50
閉会挨拶	副会長 永井 紀彦	15:50~15:55

・研究成果発表時間(20分/件):発表 15分、質疑応答 5分

※ 注意 ライブストリーミングの録画、画像コピー等は禁止します



海洋調査技術学会

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1

パレスサイドビル毎日学術フォーラム内 (jsmst@mynavi.jp)

URL: <http://jsmst.org/>